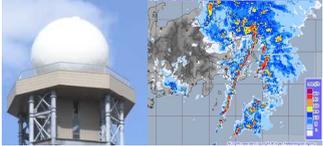
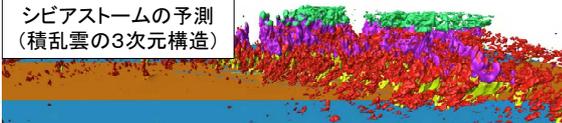
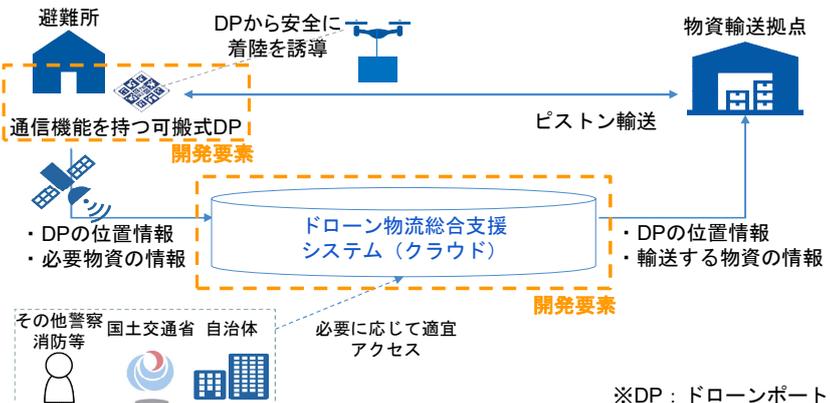
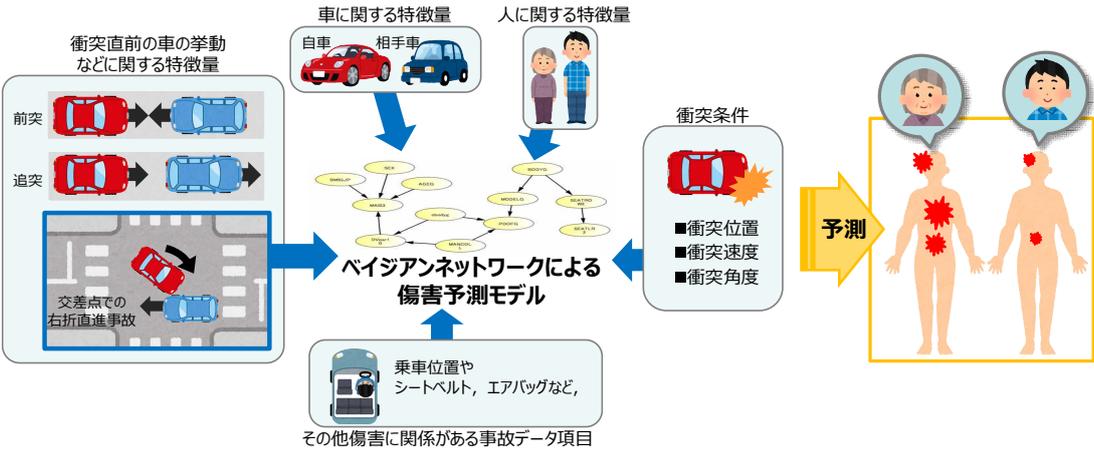
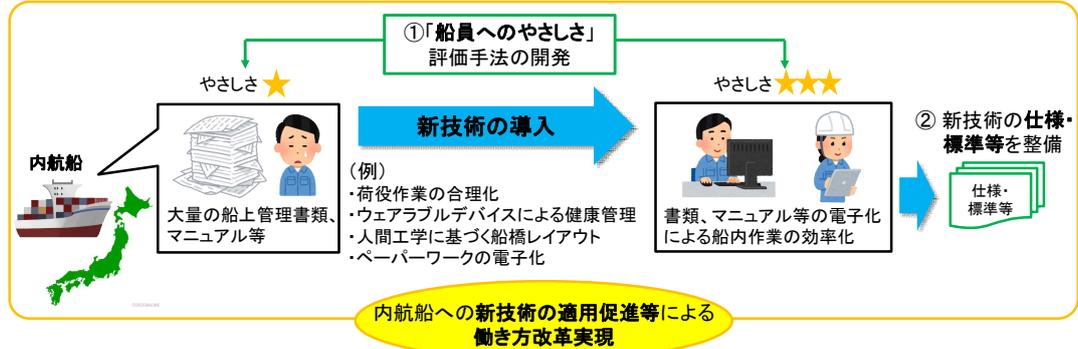


令和2年度交通運輸技術開発推進制度 新規研究課題の概要

採択課題名	関東圏の航空機の効率的な運航のための極端気象予測の高度化
研究実施者 (※は代表者)	東京大学(※)、東北大学
概要	<p>○ 二重偏波ドップラー気象レーダー等の最新の観測により局地気象モデルを高度化し、シビアストーム(※)の予測精度を向上する。</p> <p>○ 予測情報の航空機の運航や交通流管理への影響評価手法を開発する。</p> <p>○ これにより、過密化する関東圏の特に羽田空港、成田空港を利用する航空機において、より効率的な運航のための高精度な航空気象情報の利用が可能になり、航空機の運航支援技術の向上に寄与する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>最新の観測データの活用</p>  <p>↓</p> <p>局地気象モデルの高度化</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>航空機の運航の効率化</p>  <p>↑</p> <p>航空機の運航や交通流管理への影響評価</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>現状: 局地的な悪天により、飛行経路の変更等、航空交通流への影響</p> <p>将来: 局地気象モデルの向上により、離陸時間調整や飛行経路選択等による効率的な運航が可能</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>シビアストームの予測(積乱雲の3次元構造)</p>  </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">※シビアストーム: 雷・雹・竜巻・突風を伴う集中豪雨</p>

採択課題名	災害用ドローン物流総合支援システムの開発
研究実施者	ブルーイノベーション
概要	<p>○ 災害対応機関間において必要な物資需要の情報を共有するソフトウェアと、ドローンによる安全かつ迅速な支援物資輸送を実現するためのシステムを研究し、開発する。</p> <p>○ これにより開発される可搬式の災害用ドローンポートを全国各地に設置することで、災害発生時の物流課題の解消に寄与する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>本研究で開発するシステムの全体像</p> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">※DP: ドローンポート</p>

採択課題名	先進安全技術による被害低減効果予測のための車両の衝突直前挙動に基づく傷害予測モデルの構築
研究実施者 (※は代表者)	(一財) 日本自動車研究所 (※)、東京工業大学、(国研) 産業技術総合研究所
概要	<p>○ 衝突直前の車の挙動や交通参加者の属性ごとに人身被害とその要因を的確に予測するための傷害予測モデルを構築する。</p> <p>○ これにより、ADAS や ADS の安全性の確保や、あらゆる交通参加者へ向けた迅速な安全対策の拡充に貢献し、自動車事故による死傷者数の減少を目指す。</p>  <p style="text-align: center;">本研究で構築する傷害予測モデル</p>

採択課題名	内航船への新技術の適用促進等による働き方改革実現のための内航船の新たな評価手法の確立と標準化に向けた研究開発
研究実施者 (※は代表者)	(国研) 海上・港湾・航空技術研究所 (※)、内航ミライ研究会
概要	<p>○ 内航船の「船員へのやさしさ」を客観的に評価する手法の開発、及び船員へのやさしさにつながる技術を導入する際のバックボーンとなる仕様・標準等の整備を実施する。</p> <p>○ これにより、船主・オペレータの労働環境改善に対する自助努力を促すとともに、生産性の向上に資する新技術の導入促進・コスト低減を図る</p>  <p style="text-align: center;">本研究のイメージ</p>